

3×3+3分析

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 大学のグッズに関する語彙がわかる 企画書に関する語彙がわかる グラフに関する語彙がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の大学にどんなグッズが売っているか知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 売れる商品について客観的な根拠を説明する方法について理解する。
できる	<ul style="list-style-type: none"> 他企業の企画書を読むことができる。 大学のグッズについてわかりやすくまとめて発表することができる。 グラフを使って発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他大学で売っているグッズと比べて、何が違うか分析することができる。 どんなグッズが売れるか企画することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> クラスメートと協力してスライドを作ることができる。 読み手のことを考えて説得力がある企画書を書くことができる。 自分が行ったアンケートやインタビューからどんな商品がいいか分析することができる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> 他大学の学生とグッズについてインタビューをする。 購入層を対象にインタビューもしくはアンケートをする。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューやアンケートの協力者に不快な思いをさせないように気を付けて行う。 	<ul style="list-style-type: none"> クラスメートとインタビューやアンケート内容についてディスカッションをする。 クラスメートと説得力がある企画書についてディスカッションする。 企画書を生協の店員さんに渡し、コメントをもらう。
三連携	連携1：自分が関心のある商品について取り上げるので、学習者は興味を持つ 連携2： 連携3：生協の店員さんにつながる		